

To Say! 2011

Taisei Girls' High School

大成女子高等学校 情報誌 [トウ・セイ]

特集 T-12 Project Basis & Colloquium

ハワイ研修旅行



To Say News

- 普通科系別プログラム
- 全国高校生クッキングコンテスト 特別賞獲得!!
- 全日本きもの装いコンテスト世界大会出場決定!!

榛子祭 We are making new TAISEI ~101年目の挑戦~ ぽか

vol.35

大成女子高等学校情報誌 To Say! [トウ・セイ]

〒310-0063茨城県水戸市五軒町3-2-61 Phone:029-221-4888 Fax:029-228-2850 http://www.taisei.ac.jp/ mailto:tghs-info@taisei.ac.jp

Information

大成女子高等学校

演劇部 茨城県高等学校総合文化祭演劇祭 優良賞

私たち演劇部は、高校演劇祭県央地区大会で、越智優脚本の「夏芙蓉」を上演しました。そこで最優秀賞という結果を残し、大成女子高校演劇部始まって以来の、県大会出場を果たすことができました。

演劇部はこれまで、決して恵まれた練習環境とは言えませんが、顧問の真崎先生のご尽力もあり、練習時間も確保し、長期の休みには合宿も行えるようになりました。

県大会は優良賞で、関東大会へ進むことはできませんでしたが、今回学んだことを生かし、次回こそは関東大会、全国大会に出場できるよう頑張っていきます。これからも応援よろしくお願いします。新入部員も募集しています。(3年 大野佐和子さん)



文集「なでしこ」掲載作品募集

毎年3月に発行される文集「なでしこ」に掲載する、本校生の作品を募集します。小説、詩、短歌、俳句、絵画、イラスト、写真など、何でも結構です。誌面の都合上、掲載できない場合もあります。原稿の締切は1月末です。申し込みは 鈴木先生 まで。



Information 大募集!!

あなたのメッセージ募集します!!

メンバー募集のお知らせ、おすすめの映画や本、自分のベットの写真など、みんなに伝えたいことを掲載します。申し込みは ToSay!編集部 tosay@taisei.ac.jpまで。在校生はクラスと氏名、それ以外の方は連絡先と氏名を明記してください。



学校法人大成学園 大成女子高等学校

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 3-2-61
Phone:029-221-4888 Fax:029-228-2850
http://www.taisei.ac.jp/ mailto:tghs-info@taisei.ac.jp

TAISEI CALENDAR

1月

- 20 thu 英単語テスト
- 21 fri 英単語テスト
- 22 sat 進研模試(1・2年)
- 23 sun 英語検定試験
- 24 mon
- 25 tue
- 26 wed インターンシップマナー講座(2年)
- 27 thu 学年末試験(3年) 計算力テスト
- 28 fri 学年末試験(3年) 進路マップ(2年)
- 29 sat 学年末試験(3年)
- 30 sun
- 31 mon 学年末試験(3年)

2月

- 1 tue 学校特別公開日
- 2 wed
- 3 thu 全校集会 英単語テスト
- 4 fri 漢字検定試験
- 5 sat 秘書検定試験
- 6 sun
- 7 mon 国語テスト
- 8 tue
- 9 wed インターンシップ(2年)
- 10 thu インターンシップ(2年)
- 11 fri 建国記念日
- 12 sat
- 13 sun
- 14 mon
- 15 tue
- 16 wed 学年末試験(1年・2年・3年看護科)
- 17 thu 学年末試験(1年・2年・3年看護科)
- 18 fri 学年末試験(1年・2年・3年看護科)
- 19 sat 学年末試験(1年・2年・3年看護科)
- 20 sun 英語検定試験
- 21 mon
- 22 tue
- 23 wed 計算力テスト
- 24 thu
- 25 fri 3年生を送る会
- 26 sat
- 27 sun
- 28 mon

3月

- 1 tue 卒業式・なでしこ会同窓会入会式
- 2 wed
- 3 thu
- 4 fri
- 5 sat
- 6 sun
- 7 mon
- 8 tue 生徒会役員選挙
- 9 wed
- 10 thu
- 11 fri
- 12 sat 代ゼミ模擬試験
- 13 sun 第43回吹奏楽部定期演奏会
- 14 mon
- 15 tue
- 16 wed
- 17 thu
- 18 fri 授業評価アンケート
- 19 sat 修了式

T-12 PROJECT

今年度より始動!!

Basis ベイシス

自らの人生を切り開く、実行力を身につけるための土台づくり

■新聞の読み方講座[普通科]

普通科の教室には、毎朝、朝刊が届きます。12月8日に、「新聞を通して社会を知る」のテーマの一環として、朝日新聞の記者の方をお招きして、新聞の読み方を指導していただきました。また記者として、第一線の現場に臨む心をお話いただきました。 Report!!



「私は茨城のページを毎日欠かさず見ています。でもこれからは少しずつでも、トップのページの見出しに興味を持ってみたいと思いました。身近な新聞にもっと近づいたと感じる授業でとても楽しかったです。」(T.M.さん)

Colloquium コロキウム

さまざまな分野の知識を身につけて視野を広げる

2010年度実施したテーマ

	普通科・家政科			看護科
	A班	B班	C班	
第1回	茨城大学教育学部 「花火の科学」	茨城キリスト教大学文学部 「大学という場所・学ぶということ」	茨城女子短期大学保育科 「保育科での学び」	昭和女子大学人間社会学部 「音をきくということ」
第2回	埼玉大学教養学部 「日常生活にみる国際貿易」	常盤大学人間科学部 「日本語と漢語」	日本外国語専門学校 「カンタン英語上達法 いま、国際社会が求める人とは？」	明海大学外国語学部 「異文化間比較語用論研究 から分かること」
第3回	山形大学地域教育文化学部 「未来の住まいを考える」	常盤大学人間科学部 「食事と健康の関わり」	女子栄養大学短期大学部 ・香川調理製菓専門学校 「朝食の大切さ」	女子栄養大学栄養学部 「食物の生理機能・食事で 病気を予防する」
第4回	法政大学キャリアデザイン学部 「マーケティングの仕事」	専修大学商学部 「街にはマーケティングがあふれている」	筑波研究学園専門学校 「広告をデザインしよう ・ギフトボックスを製作しよう」	杏林大学総合政策学部 「裁判員って何やるの？」
第5回	茨城県立医療大学保健医療学部 「転ばぬ先の杖・高齢者の転倒予防」	聖徳大学人文学部 「健やかに生きるために おばあちゃんの知恵袋から学ぼう」	アール医療福祉専門学校 「医療福祉業界の現状について ・リハビリ体験」	いわき明星大学人文学部 「現代社会における生活問題と 社会福祉のあり方」

10月16日 第3回コロキウム 「未来の住まい(住環境)を考える」 山形大学地域教育文化学部 佐藤慎也 先生

住環境領域は、都市計画や建築、環境工学、法規、政策にいたるまで多岐にわたることをお話しくさしました。その後、歌からイメージを膨らませ、住居のデザインを考え、お互いにプレゼンテーションする実習を行いました。



Report!!

「歌から家の構造を考えるのは難しかったけれど、なかなか楽しくできました。大学でこういう授業を受けるのは、おもしろうだと思いました。」(Y.U.さん)
「先生の学生主体型授業はとても楽しくて、建築に興味をもつことができました。コロキウムの授業では、どの先生のお話を聞いても高校と大学は違うということを考えさせられます。より専門的な分野を学ぶにあたって、本当に自分の学びたいことを考えていきたいです。」(T.A.さん)

11月20日 第4回コロキウム 「マーケティングの仕事」 法政大学キャリアデザイン学部 福田敏彦 先生

広告業界の第一線で活躍されていた先生から、マーケティングの意義や調査分析の実際についてお話を伺いました。サントリー社のお茶「伊右衛門」がヒットするまでの事例を、CMの映像なども見ながら学習しました。 Report!!

「1つの製品を作るのに、香り、ネーミング、広告キャラクター、パッケージデザインなど、1つひとつ決めるのにとても多くの時間がかかっているのだと、改めて感じました。」(S.R.さん)
「マーケティングは、売場を行う上でとても重要なことだとわかった。自分が物を買うとき、特別意識していなかった売り手側の気持ちが少し知れた気がする。相手が何を求めているか、話を聞いてどうするべきか考えるといった点は、普段、人と関わる上でも必要なことだと思う。」(S.R.さん)

ハワイ研修旅行 2010

10月21日から26日にかけて、2年生のハワイ研修旅行が実施されました。それぞれの学科・コース・系ごとに行った、さまざまな体験・見学・実習プログラムの一部を紹介します。



【普通科 国際情報系他】2DAYSホームステイ

今年で5回目の交流となる Sacred Hearts Academy(セークレッドハートアカデミー)は、大成と同じ1909年創立の私立の女子校です。交流会では現地の生徒が笑顔で本校生徒を迎えてくれました。その後昼食をとり、各ホストファミリーと共に楽しい週末を過ごしました。

「ハワイの人々は本当に明るくて、フレンドリーで、話しかけたことに必ず答えてくれました。相手から話しかけてもらうのを待つのではなく、自分から話しかけることで色々な話ができて、話の輪もどんどん広がっていくのだと思います。」(K.Y.さん)

「お別れの時間が近づくと、家族がみんな悲しい顔をするので、こちらも涙が出てきました。短い間だったけれど内容のとても濃い2日間でした。この家族と一緒に過ごした思い出は、一生忘れることはないと思います。」(I.M.さん)



【家政科】ハワイアンフード調理実習

普段から専門教科の授業で腕を磨いている家政科は、Windward Community College(ウィンドワードコミュニティカレッジ)でハワイアンフードの調理実習を行いました。伝統料理ではボイ(タロイモのペースト)が主食であったり、食材を煮たり蒸したりするときに植物の葉を利用するなど、ハワイの食文化は日本と大きく異なります。フードのスペシャリストを目指す生徒たちにとって、大いに勉強になったようです。

「ホテルのペランダから、一日中、素敵なワイキキビーチを見られたことにとても感動しました。家政科のみんなで体験した調理実習では、マグロとサーモンを素材にした料理を作りました。ハワイでは、できるだけ手を使って調理するということが知りました。ハワイアンフードは、あまり口に合うものではありませんでしたが、ハワイの食文化を知ることができて良かったです。学んで、楽しんで、毎日笑顔が絶えない、最高の研修旅行でした。」(S.K.さん)



【普通科 日本文化系】ハワイの文化・歴史学習

Hawaii's Plantation Village(ハワイプランテーションビレッジ)にてハワイの移民の生活などについて学習しました。

「サウキピの生産をするために日本をはじめとする国々の人が暮らしていた、建物やトイレ、お風呂場などがありました。今の暮らしとはかけ離れており、過酷な生活をしていたことが伝わってきました。」(K.A.さん)

「日本の明治元年頃のハワイの生活を学びました。とても暗く悲しくなりました。その頃の時代に自分が生まれていなくて本当によかったと思いました。内容の濃いお話が聞けてとてもよかったです。」(S.H.さん)

【普通科 保育・福祉系】幼稚園訪問

The Seagull School at Kapolei(シーガルアットカポレイ)を訪問し、現地の子どもたちの笑顔に触れ、楽しいひとときを過ごしました。

「日本とは教育の仕方が全然違うと感じました。日本では全員そろって同じことをし、一人だけ違うことをするとすぐ怒られます。ハワイの幼稚園は一人ひとりが違うことをして当たり前、他の人が言った意見もちゃんと聞いて、それが正解が決めたりしない。日本にもこのような考え方があったら、いじめや不登校も少なくなるのではないかと考えました。」(K.N.さん)

「私はてっきり、白肌で金髪の子どもや、黒肌で髪がクルクルの子どもしかいないと思っていましたが、中には日系人の子どももいました。そこで思ったのは、人種差別がないことです。色々な国の色々な子どもがいて、驚きました。」(H.A.さん)

【看護科】ハワイ医療施設の視察

ホノルル市内の Shriners Hospital for Children(シュライナーズ子供病院)を見学しました。全米22カ所にあるシュライナーズ病院は寄付金を中心に運営されていて、医療費の支払い能力に関係なくサービスを受けることができます。

「一番驚いたのは、看護師さんがナース服を着ていないことです。『なぜナース服を着ていないのですか?』と質問したら『ハワイの正装はアロハシャツだし、患者さんにリラックスしてもらうために私服なのですよ。』とおっしゃっていました。看護師さんはユニフォームを着ているイメージがあったので、とても意外でした。」(T.Y.さん)

「ロビーに水槽があり本物の魚が泳いでいたり、壁にかわいい絵が描いてあったりして、子供に対する工夫がたくさんされていました。日本の病院でも、壁や見た目を少し変えて違うイメージにすれば、気楽に病院に来て診察を受けることができると思います。」(I.M.さん)



撫子祭 We are making new TAISEI ~ 101年目の挑戦 ~

9月17・18日の2日間、一年間で最も大きなイベント「撫子祭」が行われました。18日には、家族や友人、大勢の子どもたちをはじめとする地域の方々をご招待し、日頃の活動をご覧いただきました。ご来場ありがとうございました。

ご来場くださった方の感想(アンケートより)

きょうはすごかったのしかった。またいきたいです(多数)★吹奏楽が素晴らしいです(多数)★とん汁すごかった(多数)★演劇部の公演がすばらしかった。泣きました(多数)★とん汁すごかった(多数)★アロマハンドマッサージが気持ちよかった★シフォン★やさそおしかった★ものすごくてのしくてこの学校にはいたいとおもいました★ケーキ、おいしかったです!!★ものすごくてのしくてこの学校にはいたいとおもいました★吹奏楽部の生徒さんが「こんにちは」とあいさつしてくれたのは気持ち良かったです。★参考作ってみました★マカロンたのしかったです★寿司おいしかったです★ファッションショー、皆さんよかったです★大成女子高はすごかった!!★おばけやしき★子ども向けのせつかくの行事なので、生徒さん達がもう少し子どもに優しい高校だと思った★被服のデザインすばらしいです★読み聞かせ、頑張ってください★みんなGJ(ハハ)★小さい子を連れていたので生徒会の休憩所があって助かりました★前日までの様子が見ることができて、コラボされていたのも楽しかったです★わくわくサイエンスも良かった★五軒小のOGとして、コラボされていたのでとても感動しました★初めてですが、みなさんがイキイキしてとてもよかったです



win a prize!

家政科

「茨城高校生B級グルメ選手権」で見事グランプリ(県知事賞)に輝いた家政科。その後も大きな入賞が続いています。

全国高校生クッキングコンテスト 特別賞獲得!!!

10月17日につくば市で行われた「全国高校生クッキングコンテスト」において、家政科3年の井坂麻里さん、菊地真実さん、弓野晃奈さんが、茨城の食材を使ったメニュー「スマイルプレート」で特別賞を受賞しました。全国から多数の応募があり2次審査に進むだけでも名誉なコンテストで、全国の強豪校を相手に大健闘です。

「満腹感があり、栄養のバランスがしっかりとれていることを意識して献立を作成しました。当日は慣れない調理台にハプニングもありましたが、今までの練習が生きてカバーすることができました。本番前に私たち3人で決めていたことがありました。それは楽しんで作ること。これが食べる人の笑顔にも繋がると思ったからです。本番での作品は最高の出来だったので、特別賞をいただきとても嬉しかったです。応援してくれたクラスメイトをはじめ、すべての人々に深く感謝したいと思います。」



全日本きもの装いコンテスト 世界大会出場決定!!!

家政科3年の菊地真実さん、関美奈奈さん、松本なつみさんが、12月12日に群馬県民会館で行われた「第39回全日本きもの装いコンテスト関東大会・学校対抗の部」において準優勝をおさめ、今年4月に行われる世界大会への出場を決めました。競技は3人が1チームとなり、舞台上で3〜5分で和服を着装するというもの。毎日の練習で身につけた技術と、チームワークのよさが勝利につながったようです。

「初めは着物について全く分かりませんでしたが、今では振り袖を一人で着られるようになりました。3人で協力して努力した結果が大会にも表れ、とても嬉しいです。」(菊地さん)「落ち着いた着物を着ることができました。これも放課後までご指導してくださった先生のおかげです。世界大会でも緊張に負けないよう、練習を重ねたいと思います。」(関さん)「大会では、今までの練習の成果を発揮することができました。これも応援してくれた皆がいたからだと思います。ありがとうございました。」(松本さん)



普通科系別プログラム

科学・医療系 青少年のための科学の祭典に参加

11月6・7日に行われた「青少年のための科学の祭典・ひたちなか大会」にスライムと万華鏡作りの実験ブースを出展しました。来場した多くの子どもたちに、実験を通して科学を楽しんでもらいました。



Report!!

「子どもたちが笑顔で「すごい」「キレイ。」と喜んでくれて、最後には「ありがとうございました。」と言って手を振ってくれたのが本当に嬉しかったです。自然と私も笑顔になっていました。どうすればわかりやすく教えてあげられるかを考えるのが、楽しかったけれど楽しかったです。」(K.N.さん)

「私は科学はあまり得意ではないし、難しいとか分からないと思うことの方が多かったのですが、科学の祭典に参加して考えが変わりました。私たちの身の回りや社会にも、科学の力を利用しているものがあるので、物の考え方や見方などをあらためて考え直すことができ、よい経験になったと思います。」(E.Y.さん)

日本文化系 天心記念五浦美術館見学

10月7日、日本文化系の生徒が北茨城市の茨城県天心記念五浦美術館を訪ね、日本の美術界に大きく貢献した岡倉天心の業績について学び、数々の作品やアトリエ、墓地などの見学を行いました。

Report!!

「行くのは初めてでしたが、岡倉天心について詳しく知ることができて良かったです。天心のおかげで日本の美術が発展し、新たな芸術が生まれたのだと思います。」(S.R.さん)

「岡倉天心をよく知らなかったのですが、この機会に知ることができてよかったと思います。天心の生涯は短いものでしたが、その間に数々の作品や歴史を残してきた人だということもわかりました。」(M.S.さん)



進学コースの2年生は、10～11月にかけて系別のプログラムを実施しました。

(※来年度の普通科2年生は、進路希望分野別プログラムとして実施する予定です)

国際情報系 ブリティッシュ・ヒルズ語学研修

10月7日、国際情報系2・3年生が福島県にある語学研修施設「ブリティッシュ・ヒルズ」で、オーリングリッシュの研修を実施しました。テーブルマナー講習やゲーム、ケーキ作りの実習まで、すべて英語で行いました。



Report!!

「ホームステイで使える英語を教えてもらいました。一日中英語で話したり、外国人の方とコミュニケーションをとったりと、とてもよい勉強になりました。」(U.H.さん)

「今回の研修で反省するのは、積極的に英語で話しかけられなかったことです。これから英語をもっと勉強して、外国の人と会話できるくらいの力を身につけたいと思いました。」(T.Y.さん)

保育・福祉系 幼児安全法講習

10月7日、保育・福祉系と科学・医療系は、日本赤十字社「幼児安全法講習」を受講しました。子どもに起こりやすい事故のお話を聞いた後、止血などの応急手当の方法について実習で学びました。

Report!!

「子どもが怪我をしないようにするには、まず身の回りの危険な物を、子どもの手の届かない場所に置くことや、やはり第一は、子どもから目を離さないようにすることだと思いました。」(O.N.さん)

「私は将来、保育士になりたいので、子どもが怪我をしたときにどのような処置をすればいいかが分かり、とても役に立ちました。また、困っている人を見かけたら、自分から進んで声をかけたいと思いました。」(Y.M.さん)



win a prize!

吹奏楽部

第16回 東関東吹奏楽コンクール高等学校A部門 茨城県代表(2年連続) 第12回 全日本高等学校吹奏楽大会in横浜 審査委員長賞・JBA下谷賞

茨城県代表として、2年連続で東関東吹奏楽コンクール高等学校A部門への出場を果たした吹奏楽部。11月に行われた「第12回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜」でも、審査委員長賞と、演奏や態度まで含めて好印象だった団体に贈られるJBA下谷賞を、ダブルで受賞しました。11月23日には水戸芸術館コンサートホールATMにて「東関東選抜吹奏楽大会金賞受賞記念演奏会」を開催、満場の聴衆の方を前にして、感動の演奏を行いました。また、東京ディズニーリゾート・ミュージック・フェスティバル・プログラムのオーディションにも合格。12月5日に、東京ディズニーシーの「キャスト」として演奏を行いました。

大成女子高等学校吹奏楽部 第43回定期演奏会

茨城県民文化センター(大ホール) 3月13日(日) 13時30分開演 14時00分開演 入場無料・全席自由(入場にはチケットが必要です) チケットご希望の際は、氏名、住所、連絡先、希望枚数を、FAXまたはメールにてお申し込みください。 FAX:029-228-2850 メール:funayama@taisei.ac.jp

お問い合わせ 大成女子高等学校 TEL:029-221-4888

